

# 新文化会館の整備事業費について

問本所建築課☎内線405

平成29年度予算に計上した本体工事の内容変更等による工事費の増額分及び付帯工事、外構工事等の概要と、総事業費の内訳をお知らせします。

## ◆契約締結時の本体工事費

新文化会館の本体工事については、平成26年10月10日に、竹中工務店・菅原建設・鈴木工務店特定建設工事共同企業体と、78億8,400万円(税込み)で契約を締結しました。

## ◆29年度予算の整備事業費

29年度予算には、増額分を含む本体工事完成時の支払い額と、本体の付帯工事や外構工事費、椅子・机や舞台の備品などの購入費用及び、それらに事務費を加えた43億5,500万円を計上しています。

本体工事のインフレスライド額、工事内容の変更による変更契約額及び付帯工事費、外構工事費の内訳は以下のとおりです。

### ①インフレスライド額…約1億8,700万円

工事請負契約締結後の労務単価や資材費等の高騰に対応した額です。

※現在は、東日本大震災の復興工事や東京オリンピック開催に伴う工事等が重なり、労務単価や資材費等が高騰している状況です。

### ②工事内容の変更による変更契約額及び付帯工事費…約5億4,000万円

現在工事中の本体工事の変更と、これから発注予定の付帯工事の費用を合わせた額です。主に以下の工事を行います。

- ▷耐久性の向上や将来想定される修繕・改修費用の低減を図るため、外周部の屋根下地を金属からコンクリートに変更
- ▷点検保守や部品交換等の負担軽減のため、天井裏の点検通路やメンテナンス設備の見直し
- ▷大地震の際の安全性向上のため、大ホールの天井や廊下の木製格子の取付け方法を見直し
- ▷地中の倒木等の障害物の撤去及び杭の打ち直し

▷地下部分の形状変更やガラス壁の見直し等、使用する際の性能を維持しつつ合理化

▷利用者の利便性向上のため、舞台設備等の充実や無料Wi-Fiスポットを整備

### ③外構工事費…約1億5,500万円

今年度予定する外構工事の額です。主に以下の工事を行います。

- ▷駐車場を整備
- ▷催事案内看板、誘導標識などを整備
- ▷隣接する旧致道館との一体性を高めるため、敷地境界の生垣などの修景施設を整備
- ▷安全性を高めるため、内川や堰(せき)との敷地境界の段差を解消し、転落防止柵等を整備

## ◆総事業費と内訳

本体工事費や外構工事費、備品費等を合わせた総事業費は、96億7,600万円となる見込みです。

	24年度～28年度	29年度予定	合計
旧文化会館解体費、移転補償費等	3億9,200万円	—	3億9,200万円
建物本体・付帯設備工事費	47億3,000万円	38億7,900万円	86億900万円
外構工事費	—	1億5,500万円	1億5,500万円
敷地測量、地質調査、設計・工事監理等	1億9,700万円	2,500万円	2億2,200万円
備品費等	1,100万円	2億8,700万円	2億9,800万円

なお、合併特例債等の活用によって、市の実質負担額は、29億5,000万円となる見込みです。また、工事費は入札や変更契約の結果によって変動することがあります。

## ◆完成内覧会

建物本体は8月31日④に完成する予定です。完成後は内覧会を予定していますので、ぜひご参加ください。日程は改めてお知らせします。

日本赤十字社定款の一部改正に伴い、次のとおり変更されます。

▼社費・社員の名称変更

新名称	旧名称
○会費	○社費
○会員	○応能社員
※年額2,000円以上 の会費を納める方。	※年額2,000円以上 の社費を納める方。
○協力会員	○社員
※年額2,000円未満 の会費を納める方。	※年額2,000円未満 の社費を納める方。

▼公職選挙法に係る会費の取扱いの変更

公職の候補者(現職を含む)または候補者になろうとする者が、年額2,000円の会費を納めることは差し支えありませんが、2,000円を超える、または2,000円に満たない額を納めることは寄附行為に該当し、公職選挙法に抵触します。

問本所福祉課☎内線138

ンクリート、アスファルト等の分別解体及び再資源化を適正に行いましょう。

問本所建築課☎内線484

6月1日現在製造業を営む事業所が対象

## 工業統計調査を実施します

この調査は、製造業の実態を把握するために、調査結果は国や市の行政施策資料等に利用されます。これまでの基準日は12月31日でしたが、今年から6月1日に変更されます。5月中旬から対象の事業所に調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

問本所情報企画課☎内線665または各地域庁舎総務企画課へ

## 赤十字社員制度の変更について